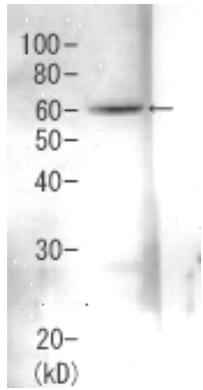


抗 Rpn3 (*S.cerevisiae*) 抗体, ウサギ抗血清

商品コード	62-201
容量	100 μ l
保存	-20 $^{\circ}$ C 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	0.05 %アジ化ナトリウム添加
純度	ウサギ抗血清
抗原	大腸菌に発現させたリコンビナント酵母 Rpn3p
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	<i>S. cerevisiae</i> Rpn3p. 他の種は試されてない。
アプリケーション	1) ウェスタンブロットティング (~1000 倍希釈) 2) 免疫沈降 その他の用途は試されてない。
背景	プロテアソームはユビキチンで修飾されたタンパク質を分解する酵素である。ピキチン-プロテアソームによる分解システムは、傷害を受けたりミスフォールドしたタンパク質を除去するのみならず、細胞周期制御、免疫応答、シグナル伝達といった細胞内の様々な働きに関わっている(文献 1)。 Rpn3p は 26S プロテアソーム lid (蓋部) の重要な non-ATPase 制御サブユニットであり、ヒト 26S プロテアソームの p58 サビユニットに相同である(文献 2、3、4)。
Data Link	SGD RPN3/YER021W
画像	 <p>図 1 この抗体を用いた <i>S. cerevisiae</i> 粗抽出液におけるウェスタンブロットティングにより Rpn3 (60kDa)を検出した。</p>
文献	<p>この抗体は文献 3 と 4 で用いられた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Hershko A and Ciechanover A "THE UBIQUITIN SYSTEM." <i>Annu. Rev. Biochem.</i> 67: 425-479 (1998) PMID: 9759494 2. Finley D <i>et al</i> "Unified nomenclature for subunits of the Saccharomyces cerevisiae proteasome regulatory particle." <i>Trends Biochem Sci</i> 23: 244-245 (1988) PMID 9697412 3. Glickman MH <i>et al</i> "A subcomplex of the proteasome regulatory particle required for ubiquitin-conjugate degradation and related to the COP9-signalosome and eIF3." <i>Cell</i> 94: 615-623 (1998) PMID: 9741626 4. Isono E <i>et al</i> "Rpn7 is required for the structural integrity of the 26S proteasome of Saccharomyces cerevisiae." <i>J Biol Chem</i> 279: 27168-27176 (2004) PMID: 15102831
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

関連製品: 62-201 抗 Rpn3 (S.cerevisiae) 抗体, ウサギ抗血清
#62-203 抗 Rpn5(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル
#62-205 抗 Rpn7(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル
#62-207 抗 Rpn9(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル
#62-209 抗 Rpn12(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル
#62-211 抗 Nob1(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル
#62-213 抗 Nob6/p28(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル
#62-215 抗 Tem1(S.cerevisiae)抗体、ウサギポリクローナル